

# まるごとまちごとハザードマップとは

自らが生活する地域の水害の危険性を実感できるように、居住地域をまるごとハザードマップと見立て、生活空間である“まちなか”に水防災にかかわる情報(a, b)を表示する取組



a. 洪水等の浸水深に関する情報



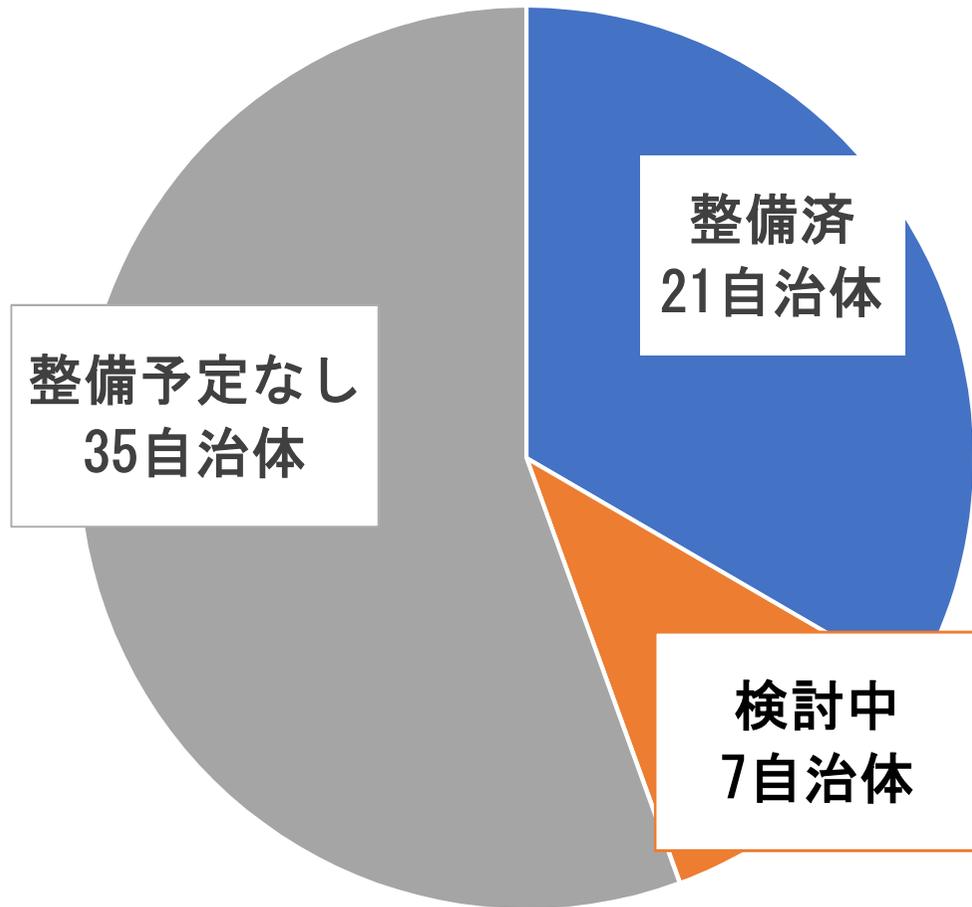
b. 避難行動に関する情報（避難所及び避難誘導に関する情報）

# まるごとまちごとハザードマップの実施状況

まるごとまちごとハザードマップ整備済自治体は**21自治体**

今後整備予定・検討中自治体は**7自治体**

(令和4年3月31日時点フォローアップ調査より)



## まるまち整備メリット

- ①日常生活で視認されやすい
- ②紙媒体のように破棄・紛失されない
- ③浸水リスク等を伝えたい人に伝えることができる。
- ④まち全体に浸水リスク等を伝えることができる。

## 防災安全交付金 (効果促進事業)

### 防災安全交付金を活用する自治体

令和4年度予定	2自治体
令和5年度予定	4自治体